

令和 7年 1月31日

江津市議会議長 藤間義明 様

議員名 下谷 忠広

研修実施報告書

政務活動費による研修を下記により行ったので報告します。

記

1・日程：2025年 1月 21日 ～ 2025年 1月22日

2・概要

日 時	視察・研修先	視察・研修概要
1/21 10:00～17:00	全国都市会館	地方議会議員政策セミナー
1/22 10:00～17:00	オンラインによる受講	「空き家対策」から考える地域の未来

3・個人報告書：別紙のとおり

研修実施個人報告書

議員名 下谷 忠広

[日 程] 令和7年1月21日(火)・22日(水)

[会 場] 全国都市会館(東京都千代田区平河町2-4-2)

[主 催] 一般社団法人チームまちづくり

[テーマ] 「空き家対策」から考える地域の未来

【研修内容】

第1日目 空き家対策に関する「政策デザインの変革」を明らかにする！

●基調講演

空き家問題の本質に、地方行政はどう向き合うのか

講師：藻谷 浩介 株式会社 日本総合研究所 主任研究員

株式会社 日本政策投資銀行 地域企画部特任顧問

●政策デザインのヒント1

個の空き家対策から、エリアの空き家まちづくりへ

講師：大月 敏雄 東京大学 建築学専攻・高齢社会総合研究機構・

復興デザイン研究体

●政策デザインのヒント2

多主体連携による、空き家の「掘り起こし力」が地域を変える

講師：野澤 千絵 明治大学 政治経済学部

第2日目 「社会的包摂」×「関係性の組み換え」が空き家対策の地平を拓く

●基調講演

最先端の空き家まちづくりから「空き家対策条例」の発展的改正を考える

講師：松本 昭 一般社団法人チームまちづくり専務理事

●実践紹介1

社会の困りごとに、他分野連携×他主体連携のソーシャルビジネスで挑む

講師：中川 悠 NPO 法人チュラキューブ代表理事

(株) GIVE & GIFT 代表取締役

●実践紹介2

行政×民間×市民の連携による本気度100%の空き家対策を語る

講師：金子 真也 栃木市都市建設部建築住宅課

●実践紹介 3

医師が商店街の空き店舗に小さな図書館をつくった理由

—社会的処方箋で地域をつなぐ

講師：守本 陽一 医師・一般社団法人ケアと暮らしの編集社代表理事

【所 感】

複雑・多様化する「空き家問題」に対して、課題の担い手を行政単独ではなく、多様な主体が連携・共創できる仕組みに変えること、そして、既存制度の延長戦上ではない新たな課題解決のアプローチと仕組みを創り出すことが重要と感じ、本セミナーを受講しました。

まず、第1日目の基調講演では、「空き家問題の本質」として、空き家問題をもたらした不可逆の変化を①長寿化と別居で、家が住み継がれない。②新旧住宅の性能差が大きすぎる。③そこに、他界する高齢者の急増が直撃。の3点を挙げられております。また、第2日目の基調講演では、空き家対策の「これまで」と「これから」の政策デザインの変革について講演されました。改正「空家等対策特別措置法」(2023.12.13 施行)をベースにしたものでした。

空き家対策は、「川下」の管理不全対策から「川上」の空き家予防政策への転換。自分が元気なうちに、自分の住まいを信頼のおける家族、第三者等に引き継ぐ準備を整えること(自助の空き家対策の大原則)。空き家対策は、「住まい(建物)」の問題ではなく、「住まい手(人)」に寄り添うこと。空き家対策は、「自助×地域助(互助・共助)×公助の連携」による地域力の研磨であること。空き家対策は、まちづくり(地域の魅力の維持創出)と一体的に。5項目の転換が重要であります。このような政策転換は、これまでの担当部署のみでは対応不可であり、福祉等の民生部門など、公助の連携が不可欠であります。行政任せの対応では、行政のマンパワー不足も顕著になっている現在、地域コミュニティ・自治会・町内会との連携も今後早急に検討すべき課題と思います。セミナーでは、空き家の「掘り起こし力」の事例として、江津市のビジネスプランコンテストによるコンテンツの創出と空き家バンクの連携と波子町まちづくり活性化協議会の取組みが紹介されました。このような好事例の推進と拡大に積極的に取り組むべきと思います。また、都市と地方などに生活拠点を持つ「二地域居住」を促進する制度創設を盛り込んだ改正広域的地域活性化基盤整備法が、11月に施行されました。若者や子育て世帯を中心に、地方への人の流れを創出・拡大し、地域の活性化を図るのが狙いであり、住まいの確保に向けた空き家バンクの活用の利便性向上への検討や、ふるさと納税制度を活用した空き家管理のコミュニティビジネスの創出等、行政が地域に寄り添った伴走支援で、空き家活用を江津市の特徴としていければと思います。セミナーを受けた成果を今後、空き家対策について、行政へ提言していきたいと思っております。